

第4次水巻町社会福祉協議会地域福祉活動計画（案）に関する

意見募集の結果について

第4次水巻町社会福祉協議会地域福祉活動計画を策定するにあたり、計画（案）を公表し、意見募集を実施しました。その結果及び提出された意見と、それに対する考え方を整理いたしましたので、公表します。

(1) 意見募集の期間

平成30年12月10日（月）～平成31年1月16日（水）

(2) 提出方法別の提出人数及び意見数

	提出方法	提出人数（人）	意見件数（件）
1	水巻町社会福祉協議会窓口	0	0
2	水巻町役場 1 階ロビー	0	0
3	水巻町中央公民館	0	0
4	水巻町南部公民館	0	0
5	水巻町高齢者福祉センター	0	0
6	水巻町障がい者福祉センター	1	3
7	子育て支援センター	0	0
8	図書館	1	1
9	水巻町社会福祉協議会ホームページ	0	0
10	郵送	0	0
11	FAX	0	0
12	メール	0	0
	合 計	2	4

(3) 意見の内容及び意見に対する本会の考え方

	ご意見	本会の考え方
1	障がい者センターを利用している高齢者で、一人暮らしの助成を考えて下さい。（底辺で、ギリギリの生活をしている方々）（保護を貰わず、年金80万円で生計をしています。） 例えば、ゴミ袋（燃える、燃えない）を1回/3ヶ月毎に支援する。	事業を進めるうえでの参考とさせていただきます。
2	防災訓練のさらなる発展・取り組みを在住している猪熊区は防災訓練を実施しているが、当該センター（障がい者センター）で実施していない。各人在住している所で参加していると聞かない。支援していただいて、訓練を計画してください。 なお、知的障がい者（すみれ学童クラブ）がいますので、先生等で合同訓練も取り組んでください。（避難訓練、消火器訓練）	総務課庶務係と福祉課障がい支援係へ意見内容を伝えました。
3	交通安全教育への取り組み支援 ①高齢者の道路歩行（横断、信号の変わり時間等）（学童も含め）（手を上げて） ②自転車走行（安全確認） 車はすぐには停まらない。 ③自動車運転（交差点の安全確認） ※各施設（障がい者、はまゆうサポートセンター、老人会等）	総務課庶務係と福祉課高齢者支援係へ意見内容を伝えました。
4	福祉バスについて、ダイヤ等現在、よく考えて作ってある事は認めるが、道路事情やスーパーの位置も変わっているので、自家用車の時代ではあるが、まず、これを考える人はいつも自家用車に乗っている人は、良い案はでてこないし、現に市営バスが走っているが、客は乗っていない、乗ってくれと言っても……。そこで一つ路線について提案だが、ラムーに買い物に行きたい人は多いはずだが坂等があるので、別紙（※）の様になれば、ラムーで買い物ができる。頃末・中央地区のスーパーにはバスが止まるので、便利になったけど、ラムーの経営者に折衝して可能にしたい。ラムーも売上げが上がるから、又売上げが上げれば、その一部を町に還元してもらう方法もある。以上、市営バスをやめ、コミュニティ（100円バス）にする。ラムーへの路線、拡大延長（町民の願い）ご検討願いたい。コミュニティバスを考える実行委員等を立ち上げて町民で考える事が一番良い。	福祉課高齢者支援係に内容を伝えました。 （※）別紙は回収箱に投函されていませんでした。